

会 議 録

会議名		第3回光が丘地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時		令和6年9月4日(水) 19時30分～21時00分		
開催場所		光が丘公民館 大会議室		
出席者	委員	24人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局等	4人(中央6地区まちづくりセンター所長ほか2人、地域活力推進員1人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	2人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議 題</p> <p>(1) 光が丘地区の課題への取組について</p> <p>(2) 光が丘地区まちづくりを考える懇談会について</p> <p>(3) 地域活性化事業交付金について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開 会

割柏会長が開会

2 あいさつ

割柏会長あいさつ

3 議題

(1) 光が丘地区の課題への取組について

各部会の取組について報告があった。

【まちづくり部会】

7月17日(水)に開催された上溝団地建替えに関する説明会の議事録および資料について、南部会長より報告が行われた。

<説明要旨>

前回の説明会にて、道路と歩道上空地に関する質問があったため、県に図面を作成していただいた。団地の外周には2mの歩道上空地が設置されることとなっており、道路と歩道上空地の境には両Rブロックが設置される予定となっている。

G街区に設置予定の500㎡のコミュニティ広場は、約320㎡を芝広場とし、残りの約180㎡には健康遊具等が置かれることが分かった。県から初めて聞く話であることから、まちづくり部会で確認を行っていきたい。

杉の子自治会より「工事スタート時にバス通りと自治会内通学路の交差点に警備員が配置されていたが、いつの間にか警備員の配置がなくなっている。」と県へ質問した件については、当初は登校時間帯だけでなく、終日配置されていた時期があったが、当初計画のとおり朝の登校時間帯のみ誘導員を配置していると回答をいただいた。

B街区は解体後、戸建て分譲地として県から民間企業に売却される予定である。道路の幅員など、まちづくりのためにも現段階から企業と話し合いを行っていきたいと考えている。

<主な意見・質問等>

○電線が地中埋設化される予定はないか。

⇒○実施されることはないかと思うが、まちづくり部会から東京電力に確認をお願いしたい。

○現場の問題は現場監督に聞いてもらいたいと言われたこともあったが、上溝団地に関する意見や質問はまちづくり会議を必ず通して、県またはPFI事業者にしなければならないか。

⇒○まちづくり会議に情報提供をいただければ、直接話をしてもらって構わないと話をしていただけると記憶している。全体の流れを把握するため、情報共有をお願いしたい。

○歩道上空地に両Rブロックを設置した場合、子どもや高齢者が躓いて転んでしまわないか心配である。

⇒○エコタウンの前にも両Rブロックが設置されている。もちろん躓くこともあるが、ガードレールを設置すると圧迫感があり、移動もしづらくなることから両Rブロックが妥当ではないかと思う。

○誘導員を下校時にも配置してもらうことはできないか。

⇒○登校時は良いが、下校時は時間が読めないこともあるかと思う。最近は毎日コンクリートパネルをトレーラーで搬入しており、危険が生じる場合には誘導員を増やし、常時配置されている。

【子育て環境・健全育成部会】

8月26日（月）に開催された第1回（仮称）光が丘地区複合市民検討会の結果について、加賀谷部会長より報告が行われた。

<説明要旨>

市民検討会では、主に「公民館機能等の諸室構成に関すること」「公民館機能、地域・子ども活動機能、児童館機能の連携に関すること」について検討が行われる。説明の中でこれまでの市民検討会等で検討してきた「地域・子ども活動機能」の話があまり出てこなかった。これまで集めた意見も大切にしながら、話し合いを進めていきたいと考えている。

次回は令和6年9月23日（月・祝）午前10時から星が丘公民館にて開催され、参考事例として令和5年度に長寿命化改修を行った星が丘公民館の視察も併せて行う予定である。

(2) 光が丘地区まちづくりを考える懇談会について

事務局より光が丘地区まちづくりを考える懇談会の開催候補日について、説明を行った。また、懇談会の内容について加賀谷部会長より説明が行われた。

<説明要旨>

7月28日（日）に第33回こどもまちづくり会議が開催され、中学生と市長のまちづくりを考える懇談会を提案したところ、ぜひ参加させていただきたいと意見をいただいたので、実施をさせていただきたい。

テーマについては、中学生（緑が丘中学校、弥栄中学校）にアンケート調査することとし、市長に質問したいことや、伝えたいことなどを回答してもらう予定である。

<主な意見・質問等>

- 可能であれば、ジュニアリーダーからも一名参加させていただきたい。
- ⇒○問題ない。

(3) 地域活性化事業交付金について

地域活性化事業交付金の申請団体から「交通安全教室スケアードストレート」及び「光が丘防災フェス」について、事業内容等の説明が行われた。

【交通安全教室「スケアードストレート」】

<説明要旨>

相模原市内では依然として自転車による交通事故が多く発生しており、近年ではヘルメットの着用努力義務化や交通ルールが一層厳しくなるなど、自転車を利用する人も自覚と責任を持って安全運転に努めなければならない。地区の住民に対する継続した啓発活動が必要であり、若い世代へも交通安全教育を行い、交通マナーの向上やルールの周知徹底を図ることが求められている。

光が丘地区の住民に交通安全の意識を高めてもらうことを目的として、交通事故を実際に再現することで参加者に事故の恐怖を実感してもらうスケアードストレートを実施する。

<主な意見・質問等>

- ヘルメットを着用する重要性を訴えかけられるような見せ方が出来ると良いのではないか。
- ⇒○当日の参加者にヘルメット持参を呼びかける予定である。

- ヘルメット着用も大事であるが、一時停止など基本的な交通ルールの啓発も

お願いしたい。

<結果>

光が丘地区内においても交通事故は多く発生しており、事故を防止する取組は非常に重要である。地域住民はもちろん、中学生へのスケアードストレートを通した啓発活動は非常に効果的であると考えられることから、積極的採用とする。

【光が丘防災フェス】

<説明要旨>

令和6年に入ってから日本では大きな地震が続いており、光が丘地区においても常に大規模災害が発生する危険性があることから、生活するうえで地域住民一人ひとりが「自助」「共助」の意識を常に持つことが大切である。

地域住民が防災に興味を持てるような体験型の「防災フェスティバル」を開催することで、地域住民の防災意識の向上、住民同士の連携・協力のきっかけづくり、地域防災の新たな担い手の確保に繋げる。

<結果>

防災の重要性を広く周知し、「自助」「共助」の必要性を訴えかけることは非常に重要なことである。光が丘防災フェスを実施することで、地域住民の全体の防災意識が高まるものと考えられることから、積極的採用とする。

4 その他

○並木小学校が令和9年3月に閉校すると発表された。並木小学校は避難所にもなっており、防災の面でも非常に重要な場所である。今後、まちづくり会議としても検討し、市と話をしていくべきではないか。

<主な意見・質問等>

○令和9年3月に並木小学校が閉校され、令和9年4月に弥栄小学校へ再編される。並木小学校跡地の問題については、地域で利用させてもらえるかなど、まちづくり会議で話し合いを行っていきたいと考えている。

○青葉小学校はすぐに跡地活用の話が市から出てきたが、並木小学校の場合には話が出てこないのは歪であると感じている。

⇒●青葉小学校については、学校の跡施設活用が前提にあり、ワークショップや市

民検討会を実施してきた。並木小学校跡地については、まだ閉校に向けてのスケジュールしか示されておらず、閉校後の取扱については未定である。

- 「光が丘周辺地域小・中学校の学習環境のあり方検討協議会ニュース 並木小学校閉校に伴う学校再編について (vol. 16)」をお配りしたが、出席委員の皆様におかれてはそれぞれの所属団体に持ち帰っていただき、内容を説明していただきたい。

5 閉 会

割柏会長が閉会

以 上

光が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

No.	団体等	団体での役職等	氏名	出欠
1	光が丘地区自治会連合会	会長	割 柏 秀 規	出席
2	光が丘地区自治会連合会	副会長	阿 部 俊 夫	出席
3	光が丘地区自治会連合会	副会長	鈴 木 勝 雄	出席
4	光が丘地区自治会連合会	副会長	南 雄 二	出席
5	光が丘地区自治会連合会	副会長	熊 谷 由 加	出席
6	光が丘地区社会福祉協議会	会長	飯 沼 守	出席
7	光が丘地区社会福祉協議会	会計	小 山 千 秋	出席
8	光が丘地区民生委員児童委員協議会	会長	石 井 和 子	出席
9	光が丘地区民生委員児童委員協議会	副会長	岸 豊 治	出席
10	光が丘公民館	館長	加賀谷 育 子	出席
11	光が丘公民館	青少年指導委員	富 木 美智世	出席
12	陽光台公民館	館長	前 田 進	出席
13	陽光台公民館	体育部長	佐 藤 直 樹	出席
14	光が丘地区子ども会育成連絡協議会	会長	羽 鳥 亜樹子	出席
15	老人クラブ連合会 (光が丘地区・陽光台地区)	光が丘地区	佐 藤 健 司	出席
16	光が丘地区交通安全母の会	会長	田 中 友 紀	欠席
17	交通安全協会 (青葉支部・陽光台支部・光が丘支部)	光が丘支部	安 藤 浩 秋	出席
18	小学校PTA	陽光台小学校PTA会長	豊 嶋 良 太	欠席
19	中学校PTA	弥栄中学校PTA	後 藤 忍	出席
20	小・中学校長	緑が丘中学校校長	齋 藤 敦	出席
21	和泉短期大学	准教授	吉 田 久仁子	出席
22	青少年健全育成協議会 (光が丘公民館区・陽光台地区)	光が丘公民館区	岡 見 益 義	出席
23	防災専門員・防犯指導員	防犯指導員	村 松 映 介	出席
24	避難所運営協議会	光が丘小学校 避難所運営協議会会長	青 木 進 一	出席
25	光が丘地域包括支援センター	係長	大 谷 尚 功	出席
26	一般社団法人光が丘ふれあいセンター	代表理事	平 林 清	欠席
27	有識者		西 本 敬	出席